

お知らせ

2023年3月30日  
九州電力株式会社

## 玄海及び川内原子力発電所の2023年度新燃料等輸送計画をお知らせします

2023年度の新燃料、使用済燃料及び低レベル放射性廃棄物の輸送計画について、以下のとおりお知らせします。

## ○新燃料（受入）

発電所名	号機	輸送数量	輸送時期	燃料加工会社
玄海	3号機	84体	第3四半期	三菱原子燃料㈱
	4号機	76体	第4四半期	
川内	1号機	なし	—	—
	2号機	44体	第1四半期	三菱原子燃料㈱

## ○新燃料（搬出）

発電所名	号機	輸送数量	輸送時期	搬出先
玄海	1号機	28体	第1四半期	英国
	2号機	12体		スプリングフィールド社
川内	—	なし	—	—

玄海1、2号機に貯蔵中の新燃料について、燃料集合体中のウランを当社で再利用するため、海外の燃料成型加工工場へ搬出します。

## ○使用済燃料（搬出）

なし

## ○低レベル放射性廃棄物（搬出）

発電所名	輸送数量	輸送時期	搬出先
玄海	輸送容器215個 (ドラム缶1,720本)	2024年2月	日本原燃㈱ 低レベル放射性廃棄物 埋設センター
川内	なし	—	—

注) 現時点での計画であり、今後変更になる可能性があります。

## 【使用済燃料】

原子炉内での燃焼（核分裂）を終え、使用済みとなった燃料

## 【低レベル放射性廃棄物】

原子力発電所の放射線管理区域内で発生した、放射能レベルの低い、金属片や廃液等の廃棄物をモルタル等で固化し、ドラム缶に収納したもの

以上



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九州電力グループの思いです。